

適切な筋弛緩モニタリングのためのハンズオンセミナー

日時：2025 年 12 月 4 日（木）15：50～18：20

会場：ハンズオンセミナー会場 1（ポートメッセなごや 第 1 展示館 1F 展示ホール A）

責任者：鈴木 孝浩（日本大学麻酔科学系麻酔科学分野）

インストラクター：

高木 俊一（日本大学麻酔科学系麻酔科学分野）

羽間 恵太（広島赤十字・原爆病院）

松木 悠佳（福井大学学術研究院医学系部門医学領域器官制御医学講座 麻酔・蘇生学分野）

セミナー概要：

【目的】

筋弛緩モニタの操作法を実践し、臨床麻酔での筋弛緩管理、患者安全に貢献する。

【プログラム】

進行：鈴木 孝浩

15：50～15：55（5 分） 開会挨拶 ハンズオンセミナー開催の目的について 担当：鈴木 孝浩

15：55～16：15（20 分） 講演 なぜ筋弛緩モニタリングが必要なのか？ 担当：高木 俊一

16：15～18：15（120 分） 筋弛緩モニタリングハンズオン

1 グループ 5 名程度に分けて、1 機種 20 分×6 機種（移動時間含む）を経験する。機器説明者（各企業）より各モニタ操作法の説明を受けたのち、実際に操作体験する。参加者からの質問については、各テーブルで各企業の機器説明者およびインストラクターが対応する。インストラクターは主に臨床でのトラブルシューティング等の質問に対応する。

18：15～18：20（5 分） 終了挨拶 担当：鈴木 孝浩

【共催企業とモニタ機器】

1. 日本光電工業株式会社 AF-101P/201P（電位感知型/加速度感知型）
2. フクダ電子株式会社 テトラグラフ FTG2001（電位感知型）
3. センチュリーメディカル株式会社 ToFscan（3D 加速度感知型）
4. 平和物産株式会社 TwitchView モニタ（電位感知型）
5. 泉工医科工業株式会社 STIMPOD NMS450（電位感知型/加速度感知型 一体型）
6. アイ・エム・アイ株式会社 TOF-cuff（カフ圧感知型）

申込：事前申込制

定員：30 名

受講料：無料